

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 ゆき	代表者	佐々木 豊	法人・事業所の特徴	「その人らしく尊厳を大切になじみの地域で暮らし続ける」を理念に掲げ、お互いに助け合いながら地域の一員として生活していくような支援に努めている。地域の方々にとって身近な施設となるように、事業所内だけでなく、地域での活動にも取り組んでいる。					
事業所名	うみ	管理者	伊藤 理恵子							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	人	4人	1人	人	5人	人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	取り組みについて月目標にあげ毎月のスタッフ会議で確認・評価していく。	会議にて毎月目標を立てる際は改善計画を元に立てて取り組み、翌月の会議にて評価し、達成できなかつた際は再度目標を立て直している。	不明な点はありませんでした。	取り組みについて具体的な内容とし、達成できるものを設定し取り組んでいく。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染予防に留意し、見学してもらえる環境づくりをして安心して利用できるようする。玄関に作品を展示するなど、入りやすい雰囲気づくりをしていく。	検温、体調の確認、消毒、マスク着用等感染予防のため協力して頂き見学や相談で来所した際にホーム内を案内した。又、玄関に作品を展示し温かい雰囲気を作りをした。	感染予防することで見学できるようになって良かった。綺麗な施設で玄関に作品を展示されていて素敵だと思いました。	感染予防に留意し、安心して見学や利用、外部の方も入りやすく温かい雰囲気づくりをしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	相談内容を載せた広報誌の発行を継続し、地域のスーパーや銀行等に掲示させてもらい相談しやすい場所となるようにする。	広報誌の発行は継続し、公民館や町内回覧以外にも地区全体の町内回覧もお願いした。スーパーや銀行にも広報誌の中に相談内容等掲載し、どのような相談に対応してくれるか分かりやすいようにした。地域の相談件数も多くなってきている。	広報誌やホームページを活用して事業所の活動報告はしているがホームページはあまり見ない。	地域の方に知って頂けるよう広報誌発行継続とホームページを活かして更新状況を広報誌でお知らせしていく。さんさんホールを利用して頂けるよう発信していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染状況や利用者様の希望に配慮し地域の方と交流する機会を継続して作る。楽しめる行事を企画し、外に出る機会を作る。	お花見や公民館の文化祭を見に行き、地域の方と交流する事ができた。流しそうめんやバーベキュー、花觀賞や神社巡り等したいことアンケートを実施して希望する外出が出来た。	地域交流として児童館や公民館に出掛けていることが分かりました。本人も元気になってきたのでこれからも続けてほしいです。	したいことアンケートは定期的に実施して支援を行う。楽しめる行事を企画し外に出て地域の方と交流する機会を作る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議以外にも交流スペースを活用し、地域の方でも参加できるイベントを開催する。地域の文化祭に出展する。	地域の方でも参加できるイベントは開催できなかったが公民館の文化祭に作品を出展した。コロナウイルスが2類から5類になり地域交流スペースを活用して頂くために地域の方に親しみやすい名称を公募し決定した。利用規約について検	各項目について丁寧に説明して頂き、詳細が知れたので良かったと思う。	事業所の活動報告の説明と地域の心配な方等地域の意見を取り入れ聞いていく。さんさんホールで地域の方でも参加できるイベントを開催する。

		討した。		
F. 事業所の防災・災害対策	地域防災訓練に参加する。夜間を想定した訓練をグループホーム大地と合同で行う。スタッフ全員が対応できるようにする。地域の方にも参加してもらう。	地域防災訓練に参加できなかった。夜間の火事を想定しての。合同避難訓練を行った。消防署立ち合いの基には運営推進委員に参加してもらい改善に繋げた。	防災計画が分からぬ。	事業所の防災訓練に参加して頂けるよう案内を発信し、事業所の防災計画を説明する。 地域の防災訓練に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月15日（13:30～14:30）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			7

前回の改善計画	・初期支援にあたりフェースシートを活用しながら何の目的での利用かが分かるように、ミーティングを行い周知できるようにする。分かるようにフェースシートを一つのファイルにまとめ見られるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	相談から利用開始までの期間が短くフェースシートの回覧が前日であったりしてミーティングが出来ない時があった。そのため、何の目的での利用かの周知に時間を要している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		✓			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		✓			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？		✓			7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		✓			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様宅への訪問時や通い時に何気ない会話を交えて困り事がないかなど聞くようにしている。 サービス利用時に何を必要としているかケアマネより共有し支援している。慣れない時期と考え気遣いし声かけするようにしている。家族や利用者の不安を受け止め話を聞くようにしている。 不安な気持ちで来所されているはずなので良い距離を保つつづ声かけし関係を作っていくよう心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用相談から利用開始までの期間が短く、その時の勤務者のみのミーティングになり、共有に時間を要することがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用が分かり次第、情報収集し何の目的の利用か分かるようにフェースシートに記入する。他の情報を得たものは記録に残し共有する。 	

事一①

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月15日（13:30～14:30）
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			7

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 介護計画書のファイルを作成する。夜勤者への申し送り以外での午後のミーティングを行い本人の目標に繋がることはミーティング時で申し送り記録に残す。担当を決めモニタリングに活かせるようする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 介護計画書をケースファイルに綴じて見れるようにできていない。ミーティングを行い本人の言葉等を記録に残し周知しているが担当制にしていない。したいことアンケートを実施し要望に応えられるよう計画的に取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？			✓		7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？		✓			7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？			✓		7
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		✓			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ミーティングできない時には夜勤者への申し送りなどで自宅での様子や家族様からの情報また、その日の関わった内容について話し合い、申し送り記録に残したり、ケース記録に書いて目標に繋がるようにしている。関わってどうだったか言葉や表情をくみ取り振り返りどうしてや何故かを考え、他職員に伝えミーティングで発言し次の関わりに活かしている。 「したいことアンケート」を実施し、個々の希望に添えるようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 自己表現が得意でない方、深い関わりを得意とせず拒む方、発語が難しい方などは希望を引き出すことが充分に出来ていない。 本人のゴールや目標が分からぬ。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 担当制にしてケースファイルに計画書を綴じモニタリングに活かせるようにすることで本人の目標を理解する。引き続き午後に一回ミーティングを行い参加出来ない時は申し送り用紙、ケース記録特記事項に記録し周知する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月15日(13:30~14:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
① 前回の課題について取り組みましたか?		✓			7

前回の改善計画

- 担当制にして本人の以前の暮らし方等を把握して信頼関係を築いていく。声にならない声を感じ考え、チームで共有できるよう申し送り記録に残す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 担当制にしていないが以前の暮らし方等を聞くように努めている。声にならない声については職員個々に感じていることを日常のミーティングで共有出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		✓			7
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?		✓			7
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?		✓			7
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		✓			7
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか?		✓			7

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 以前の暮らし方については月目標にあげて把握に努めた。
- 利用時や訪問時の検温、食事、排泄、入浴など、その日の体調など把握し利用者に合わせている。
- 体調変化などあつたら看護師に報告し対応したり、申し送り記録に残し共有している。
- フェースシートを見て状態把握している。
- 本人様の状態を観察し食事形態を変更したりしている。入浴時も出来るところはやって頂けるよう、見守りして出来ないところを介助している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 日常業務に追われていて一人ひとりの内面まで踏み込めていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 本人の生活環境を理解する為にコミュニケーションを図り聞き取り出来たときは用紙に記入し周知する。
- 本人の声にならない声を言語化して情報共有出来るよう定期的に話し合う機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月15日(13:30~14:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		✓			7

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌を活用して家族や地域の方も参加出来るような行事を発信し感染状況を見ながら引き続き計画し、実行していく。 自宅で過ごした時の様子や地域の方と交流した等の情報収集を行い、情報を得られたら、申し送りをして記録に残し、全スタッフが把握できるようする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌に地域の方が参加できるような行事を発信できていない。利用でない日は何していたか聞くようにしているが情報を得られたら記録に残すまでいっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		✓			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		✓			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?			✓		7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		✓			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・一対一の場面、訪問に入るような方は何とか把握出来ている。 ・送迎時は地域の方に積極的にあいさつしている。 ・広報誌を地区にお願いして配布し、当施設での活動等紹介することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個人に必要な民生委員や地域の資源等は全職員に公開されているわけではなく、日常の申し送りで把握する機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・送迎時や訪問時は積極的に地域の方に挨拶をして顔見知りの関係を築いていく、また広報誌やホームページを活用して事業所を知ってもらう事で本人の支援に活かせるようにする。広報誌やホームページや更新状況を知らせる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月15日(13:30~14:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		✓			7

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 個々の変化に気付き、家族との情報交換に努め、申し送りをして記録に残す。 いつでも相談できるよう家族に伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 個々の変化に気付き、家族との情報交換に努めている。申し送りして記録に残すようにしている。電話があつた時は何かありましたら電話くださいと伝えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		✓			7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	✓				7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		✓			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	✓				7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・	その日の体調に合わせて臥床して体を休めていただく時間を作るなど柔軟な支援ができている。 ・家族と本人様とケアマネに相談して通い・訪問・泊まりと提供されている。 ・特にこの夏は本人の状態に合ったサービス利用を柔軟に支援できた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・	自分たち事業所だけで支えようとせず地域の資源を使って支援しているかという点については現場レベルでは医療機関、タクシーくらいしかなく十分に活用できているかというと分からぬ。 ・地域にどのような資源があるかまだ理解していない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・	個々の利用者にとっての地域資源(交番、近所の人、行きつけの美容室、薬局、病院、スーパー、配食業者等)を理解しシートに記入し共有し支援に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月31日（13:30～14:30）
6. 連携・協働	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			7

前回の改善計画

- ・町内会でのイベント等に参加し地域住民と交流する機会を作り、事業所でも地域の方が参加できるようなイベント開催を感染状況を見ながら行っていく。
- ・交流スペースを活用して出来るイベントを開催し、地域の方にも声をかけて行って行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・文化祭にて作品を展示し交流することが出来た。交流スペースの活用は運営推進会議のみでイベントの開催まで出来てない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		✓			7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			✓		7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		✓			7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			✓		7

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ドライブでバラ園など、密にならないようなところに出向いて観賞することができていた。
- ・町内に広報誌回覧をお願いし、配布することができた。町内の高齢者や子供等、見学や遊びに来られている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護支援専門員以外の職員が関わる事が少ない。登録者以外の方が訪れる事が少ない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・町内会でのイベント等に参加し地域住民と交流する機会を作る。
- ・広報誌の回覧とホームページを活用し、事業所について地域の方に知って頂くことで気軽に事業所を訪れてもらえるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月31日(13:30~14:30)
7. 運営	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		✓			7

前回の改善計画

- ・地域と協働できるような取り組みを引き続き検討し交流スペースを利用して開催していく。
- ・スタッフ会議、毎日のミーティングでスタッフ間で話し合える環境作りを引き続き作っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・協働できる取り組みについて事業所内で検討したが実施出来なかった。
- ・毎月スタッフ会議と毎日のミーティングは行っている。情報は共有し話し合っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		✓			7
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		✓			7
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		✓			7
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		✓			7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ミーティング時意見を言うことができている。
- ・家族からの意見は連絡ノートやケアマネを通して他職員に共有している。
- ・地域からの意見は運営推進会議より頂き、スタッフ間で共有し活かせるよう話し合いを行っている。
- ・運営推進会議で地域の行事の予定などを確認している。(特にコロナ禍での地域行事の対応やコロナ後の対応について)

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・意見を言えない職員がいる。
- ・地域と協働した取り組みはスタッフで案を検討したが実施まで至らなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・事業所のあり方について職員間で共有し、課題や目標について話し合い取り組む。
- ・地域と協同した取り組みを運営推進会議で話し合い実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月31日（13:30～14:30）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？		✓			7

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域連絡会に参加後は後日スタッフ会議にて地域連絡会の内容を伝達、会議録に記載し、全スタッフで情報共有する。 資格取得やキャリアアップのための研修に参加できるよう、情報収集して参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 地域連絡会に参加したが会議録の回覧共有していく。 キャリアアップの研修に参加できるように努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		✓			7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか		✓			7
③	地域連絡会に参加していますか			✓		7
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		✓			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部研修はWeb等を利用してすることで参加しやすくなっている。内部研修はZOOMを利用する事で、全員が参加出来るようになった。 ・その時に必要と思われるスキルアップ研修を行っている。（例えはカリウム制限食等） ・県及び市の地域連絡会に参加した。 ・ヒヤリハットをあげ、対応策を検討し事故防止に取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・勉強する時間を作れず先に進めていない。 ・地域連絡会は勤務調整が難しく、複数の職員が出席できていない。 ・同様の事故やヒヤリハットが定期的に発生している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域連絡会に参加後は資料等回覧する。 ・同様の事故やヒヤリハットが発生しないような工夫をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月31日(13:30~14:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		✓			7

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 言葉遣いでスピーチロックの言い換えを月目標として取り組んでいく。 成年後見制度やプライバシーについて研修に参加し理解に努める。利用者に対し、些細な事でも情報収集し記録に残し共有することで制度の活用に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 毎月15日スピーチロックの振り返りの日としてスタッフ会議で今月はどうだったか話し合い、取り組んでいる。成年後見制度は年間の研修計画に組み込んでいる。利用者様の情報収集に努め申し送りをして共有に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない		✓			7
②	虐待は行われていない		✓			7
③	プライバシーが守られている		✓			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している		✓			7
⑤	適正な個人情報の管理ができている		✓			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・拘束については毎月15日スピーチロックの振り返りの日としてスタッフ会議で今月はどうだったか話し合い、取り組んでいる。定期的に行う事で意識することができている。 ・虐待についてはその人を尊重するよう言葉遣いには気をつけている。 ・個人情報の保護については毎年研修を実施している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティングの際、その日の利用者の状況で（常時見守り必要な利用者がいる為）プライバシーが守られる場所で実施できない事がある。 ・成年後見制度を活用している方はいないが、認知症で一人暮らしの方の利用も増えた為、一人ひとりが制度を理解し、対応していかなければいけないと思うがなかなか難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・プライバシー やスピーチロックについて定期的に振り返りの機会を設ける。 ・成年後見制度の内容だけでなく具体的な事例について研修を行う事で理解を深める。	